

「技術提案」作成の注意点

総務省が進める「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化」により、徳島県電子入札システムでは、平成29年7月1日より一太郎ファイルの取扱いができなくなりました。

このため、総合評価（技術提案）申請書（様式4（その2））の標準様式をワードファイルに変更しています。

平成29年7月1日以降に簡易な施工計画を「一太郎」で作成して申請する場合は、**PDF形式に変換**して申請してください。

なお、技術提案をワードファイルで作成した場合も、なるべく**PDF形式にて提出**するようにしてください。

技術提案

共同企業体名： _____

工 事 名： R6防災 徳島県総合情報通信ネットワークシステム衛星系更新工事

評価項目	「工事目的物の性能・機能の向上」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
------	-------------------------------------

技術提案項目	確実な通信を確保することについて
--------	------------------

本工事は、徳島県総合情報通信ネットワークシステム（県防災行政無線）の衛星系通信システムを更新する工事である。
 本工事で整備する衛星系通信システムは、防災用通信ネットワークとして、様々な状況においても確実な通信を確保する必要がある。
 このため、本システムには高い信頼性や確実性、優れた保守性、不具合発生時の迅速な復旧等が求められる。
 このことから確実な通信を確保するため、次のⅠからⅢについて、留意すべき事項や方策を具体的に記述すること。

- Ⅰ システムの信頼性向上のための方策に関すること。
- Ⅱ 既設関連システムとの連携を含む確実な情報送受信のための方策に関すること。
- Ⅲ 優れた保守性や不具合発生時の迅速な機能確保のための方策に関すること。

具体的な施工計画

上記3項目について、以下の内容をそれぞれ記述すること。

- ①技術提案の概要
- ②施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）
- ③効果的な創意工夫
- ④技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）

※1 評価項目「上記技術提案の実現性、有効性を確認するための施工計画の適切性等」については、①の内容が適切な項目に対する②～④の記載内容で評価する。

※2 1項目（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）につき、3提案まで記載可能とする。
 なお、1提案につき、上記①～④の内容を記述すること。

※3 「優れた保守性や不具合発生時の迅速な機能確保のための方策に関すること。」について、本工事後の保守点検業務を請け負うことを前提とした提案は、評価対象としない。

記述に当たっては、（様式4（その2））を使用し、A4版3枚（3ページ）以内で提出すること。

技術提案

（1枚目、2枚目、3枚目）←該当しないものは消すこと。

共同企業体名：

次の工事について、この申請書の内容と同等の又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：R6防災 徳島県総合情報通信ネットワークシステム衛星系更新工事

評価項目	「工事目的物の性能・機能の向上」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
技術提案及び具体的な施工計画等	
<p>I システムの信頼性向上のための方策に関すること</p> <p>(提案1) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>(提案2) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>(提案3) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>II 既設関連システムとの連携を含む確実な情報送受信のための方策に関すること</p> <p>(提案1) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>(提案2) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>(提案3) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>III 優れた保守性や不具合発生時の迅速な機能確保のための方策に関すること</p> <p>(提案1) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>(提案2) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p> <p>(提案3) ○○○○○○○○</p> <p>① 技術提案の概要</p> <p>② 施工方法の適切性（具体的工法、主要機械及び設備、施工管理方法等を記述）</p> <p>③ 効果的な創意工夫</p> <p>④ 技術的な裏付け（過去の施工実績等、具体的かつ技術的な根拠を記述）</p>	

※A4版に記述するものとし、枚数は**3枚（3ページ）**までとする。

※記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

技術提案

（1枚目、2枚目、3枚目）←該当しないものは消すこと。

共同企業体名： _____

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：○○工事 ←※工事名が間違っていないか確認を！

評価項目	「工事目的物の性能・機能の向上」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
技術提案及び具体的な施工計画等	
<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">＜記述上の留意点＞</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>特に技術提案を記述する枠（以下「記述枠」という。）内の文字の大きさの規格は10.5ポイント以上とする。</p> <p>なお、「記述枠」の規格値は縦21.0cm、横17.0cm以内とし、55行以内で規格値以内の「記述枠」内にアンダーラインを使用しないで記述することとし、アンダーラインを使用して記述した箇所については、評価の対象としないので注意すること。</p> <p>また、執行機関での印刷結果において、以下の項目に一つでも該当する場合は、「記述枠」内の全ての記述を評価の対象外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 文字の大きさが明らかに10.5ポイントを下回る場合 ② 「記述枠」が縦・横いずれか一方でも規格値から5mmを超えて大きい場合 ③ 「記述枠」内に56行以上の記述がある場合 ④ A4版でない場合 ⑤ 指定の枚数を超えて記述している場合 <p>注1：手書きの場合も同様とする。</p> <p>注2：文字のうち、写真・図・表等（以下「図表等」という。）の表題、図表等と一体とみなすことができる名称等、また、英数字・単位・記号・カタカナ等は上記①の対象外とする。</p> <p>注3：「記述枠」内に県が記載している文章については、テーマ番号以外は削除しても良いが、記載が残っている場合は、行数に含める。</p> <p>注4：空白行は、行数に含めない。</p> <p>注5：写真・図は行数に含めないが、表中の行は行数に含める。</p> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">＜記述枠：縦21cm×横17cm以内に制限＞</p>	

※A4版に記述するものとし、枚数は**3枚（3ページ）**までとする。

※記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。